

## MITHILA MUSEUM COLLECTION: INDIAN COSMOLOGY ART



1. ジヴァ・ソーマ・マーシェ 《パールから生まれた娘》1996年

和歌山県とインド・マハラシュトラ州との友好交流による

# ミティラー美術館 コレクション展 インド・コスモロジーアートの世界



2022年10月8日(土) - 12月25日(日)

プレス向け解説会とオープニングイベントのご案内

プレス向け解説会：2022年10月7日(金) 14時から

オープニングイベント：2022年10月7日(金) 15時から(14時30分から受付)

ぜひ、この機会にご取材いただきますようお願い申し上げます。

\*同時開催の「コレクション展 2022- 秋冬 特集：田中恒子コレクション」もご覧いただけます。

和歌山県立近代美術館

学芸担当：奥村一郎、藤本真名美 広報担当：村井

〒640-8137 和歌山県和歌山市吹上1-4-14

T E L : 073-436-8690

F A X : 073-436-1337

E-MAIL : [press@momaw.jp](mailto:press@momaw.jp)

W E B : <https://www.momaw.jp>

## ミティラー美術館コレクション展

2022年10月8日(土) - 12月25日(日)

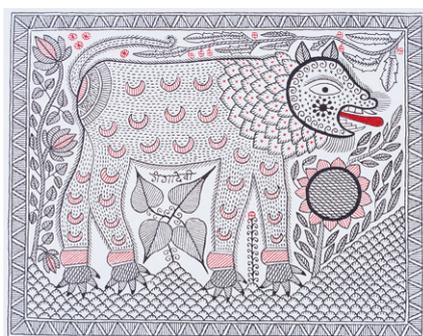
和歌山県はインド経済を牽引するマハラシュトラ州と、2013年に覚書を締結し、交流をスタートしました。広範な分野における相互の交流拡大を目的に、着実に友好関係を深め、来年には覚書締結10周年を迎えます。本年はまた、日印国交樹立70周年の記念すべき年でもあり、この機会を捉え、記念事業として、ミティラー美術館のコレクションを紹介する展覧会を開催いたします。

新潟県十日町市の山中にあるミティラー美術館は、1970年代を中心に活動した前衛音楽グループ「タージ・マハル旅行団」のメンバーである長谷川時夫氏が設置・運営する私設美術館です。1982年に開館した同館は、ミティラー地方で3000年にわたって母から娘へと伝承されてきた壁画「ミティラー画」、先住民族であるワルリー族が描く「ワルリー画」、ゴンド族に伝わる「ゴンド画」のほか、テラコッタなど多数の作品を収蔵しています。また、同館はインドからアーティストを招聘した滞在制作を積極的に続けており、そこで生まれた新しいフォークアートも注目すべき作品群です。これら多彩なコレクションの質と量は世界に類がないものとして、インド政府をはじめ国内外から高く評価されています。

本展覧会ではミティラー美術館の協力を得て、同館のコレクションから約50点を紹介します。コスモロジーあふれるインド美術の魅力に触れていただくことで、和歌山県とインドの友好を深める機会としたいと思います。



ミティラー美術館 (新潟県十日町市)



2. ガンガー・デーヴィー  
《上弦の月を喰べる獅子》1990年



3. ゴーダーワリー・ダッタ  
《チャクラ》1990年

### 開催概要

主催 和歌山県、和歌山県立近代美術館

特別協力 在大阪・神戸インド総領事館

協力 エアインディア

会場 和歌山県立近代美術館 1階展示室 B

会期 2022年10月8日(土) - 12月25日(日)

開館時間 9時30分 - 17時 (入場は16時30分まで)

休館日 月曜日 (ただし、10月10日は開館し、翌11日休館)

観覧料 一般350(270)円、大学生240(180)円 ( )内は20名以上の団体料金

\*同時開催の「コレクション展 2022- 秋冬 特集：田中恒子コレクション」と共通料金でご覧いただけます

\*高校生以下、65歳以上、障害者、県内に在学中の外国人留学生は無料

\*10月22日、11月26日、12月24日(毎月第4土曜日)は「紀陽文化財団の日」として大学生無料

\*11月22日(火)は「和歌山県ふるさと誕生日」により入場無料

\*12月4日(日)は入場無料

山青し 海青し 文化は輝く  
きのくに文化月間  
令和4年11月1日(火)~11月30日(水)



4. ゴーダーワリー・ダッタ  
《トゥリシューラ》  
1994年



5. ジヴヤ・ソーマ・マーシェ 《村の結婚式》1994年



6. シャンタラム・ゴルカナ 《船》2015年



7. ジャンガル・シン・シュヤム 《チャーンディー女神》1999年



8. ララ・バンディット 《自動車》2005年

掲載用画像については広報担当にお問合せ下さい。  
※すべてミティラー美術館蔵です。  
※文字のせ、トリミング等にご遠慮ください。

## 関連イベント

内容の変更、事業の中止などを行う場合は、当館ウェブサイトでお知らせします。

### ▶ミティラー美術館館長によるフロアレクチャー

日時：10月9日（日）13時 - 1階展示室Bにて \*要観覧券  
講師：長谷川時夫（ミティラー美術館館長）

### ▶長谷川時夫トーク&ライブ「タージマハル旅行団からミティラー美術館へ」

日時：11月5日（土）15時30分 - 18時30分（15時開場）予定 2階ホールにて \*参加無料  
出演：Stone Music（長谷川時夫、金子ユキ、むんな、Endurance、Keisuke Sakai、Tatsuro Murakami、TOMC）、川崎弘二（電子音楽研究）を予定、他に特別ゲストあり  
\*展示室は17時にて閉室。カフェ「BRING BOOK STORE」は、21時まで営業。詳細は当館ウェブサイトなどにて。

### ▶講演会「現代に生きるインドのフォークアート」

日時：12月18日（日）14時 - 15時30分（13時30分開場） 2階ホールにて \*参加無料  
講師：中尾智路（福岡アジア美術館学芸員）

## 会期中のイベント

### ▶「WAKAYAMA COFFEE MARKET 2022」（主催：market wakayama）

日時：10月8日（土）、9日（日）、10日（月・祝） 11時 - 19時 当館屋外スペースにて

### ▶音楽イベント「Museum Palette 2022」（主催：わかやまミュージアムパレット実行委員会）

日時：10月23日（日）10時 - 16時 当館屋外スペースにて

## 同時期に開催の展覧会

### ▶特別展 稗田一穂展

会期：9月10日（土） - 11月6日（日）

### ▶コレクション展 2022- 秋冬

特集：田中恒子コレクション

会期：10月8日（土） - 12月25日（日）

### ▶企画展 ニッポンの油絵

会期：11月12日（土） - 12月25日（日）

### ▶【和歌山県立博物館（となり）の展覧会】

特別展 濱口梧陵と廣八幡宮

— 広川町の文化財とともに —

会期：10月15日（土） - 11月23日（水・祝）

企画展 きのくにの信仰

会期：12月3日（土） - 2023年1月22日（日）